

お子さんの体調管理と安全対策

正規職員の看護師が、お子さんと職員の体調の把握と指導を行っています。また年に1回、健康診断・歯科検診、毎月の0歳児検診も行い、園医も含めてお子さんの育ちを支えています。安全面においては、避難訓練・防犯訓練を定期的に行っています。その他、ヒヤリハットの共有や改善プロジェクトを設置し危険個所の改善を常時検討しています。

CPR（心肺蘇生法）

お子さんに携わる職員は、東京消防庁によるCPRの研修を受け資格を取得しています。応急処置と心肺蘇生ができるよう学びを継続しています。

検温

全園児、登園時・午睡中の2回の検温を行い体調の把握をしています。（保護者の皆様にも伝達しています）

感染症

1. 換気（常時窓を開放）
2. 手洗い・うがい指導
3. 清掃と消毒
4. 職員と同居家族の体調を把握
5. 全保護者の理解と協力
6. 感染症発症数の情報提供
どの感染症も拡大しないよう努めます

散歩時のリュック・上着を目立つ色で

車や自転車の運転手の目につくよう、職員のリュックや上着を蛍光色やピンク・オレンジ赤にして散歩に出ています。



プール監視員

担当職員の他に1名、監視専門の職員が高い位置からプール内を見守ります。

SIDS（乳幼児突然死症候群）



1. 午睡時の見守り専門係を設置
顔色・呼吸の確認・仰向け寝の徹底
2. 01歳児はセンサーを装着
見守り職員とセンサーでWチェック
3. 見守り係を指導するためのラウンド係
見守りが徹底されるよう、毎日第三者が全クラスをラウンドしています。

熱中症



1. 暑さ指数（WBGT）測定機の導入
2. 経口補水液（手作り）
こまめに水分補給を促しています

散歩時の職員加配

道路を長く歩く際は、担当職員数+1名職員を加配して安全確保をしています。

遠出の散歩は、リュックを背負って

幼児クラスは、散歩中に災害が起きてしばらく現地滞在になっても大丈夫なように、防寒具や水筒をお子さん自身がリュックに背負って散歩に出ています。

敷布団は個人で使用

入園時に保育園で購入した敷布団を卒園まで使用します。定期的に専門業者による布団乾燥を行っています。

ご入園前の皆様からよくあるご質問

Q. 駐車場・駐輪場はありますか？

A. 保育園の近くにある、パーキングにて5台分の駐車スペースを確保しています。また、園の敷地内に駐輪スペースがあります。



Q. ベビーカーは置いておけますか？

A. 敷地内に置いて置くことはできます。

Q. 連絡帳は何歳までありますか？

A. 全クラス、スマートフォンのアプリ機能を使って保護者の皆様と情報交換をしています。お迎えの1時間前に、体調や食事の食べ具合、今日の様子などをご覧いただくことができます。

Q. 保育料以外の集金はありますか？

A. 18時以降と短時間保育の延長保育料と幼児クラスの副食費のみです。教材は保育園が購入・準備します。

Q. 保護者会（役員会）はありますか？

A. 年1回のクラス交流会の企画をしてくださる、クラス委員のみ順番に行って下さっています。（卒園までに数名のみ）役員会や会費などはありません。家族ぐるみで仲良くなっていくので、卒園後も、共に子育てをしていく仲間関係ができていきます。

Q. 体調が悪くなった時や怪我をした時の対応はどうしていますか？

A. 具合が悪そうになった時に、保護者の方に一報ご連絡します。体調が回復しない場合は、再度ご連絡をし、保護者の方と相談しながら、お迎えに来ていただいています。

保育中に怪我をした場合、看護師が処置致します。通院が必要な場合は保護者に承諾をいただいた上で、保育園の方で通院しています。再通院が必要な場合も保育園の方で通院しています。

Q. 使用した紙オムツは、持ち帰りですか？

A. 保育園で処分しています。



Q. 準備する持ち物はありますか？

A. お子さんが身に着ける、衣類・靴・午睡時のタオルケット（毛布）・登降園と散歩時のリュック・体をふくタオル・水筒などをご持参いただきます。

※個性を大事にするため、保育園指定の物はございません。

Q.. 衣類は何セット位必要ですか？

A. 年齢や季節によって異なりますが、幼児クラスのお子さんは、2.3組。乳児クラスのお子さんは5・6組程度。

汚れなどを気にせず存分に遊びこんでもらえるよう、リサイクル・古着がおすすめです。保護者の皆さんが自由に選んで持っていきけるリサイクルコーナーがあります。小さく着れなくなった衣類を寄付していただいています。



Q. 防犯対策はどうしていますか？

A. 防犯カメラの設置・警察・管理会社との連携・オートロックと2重の門扉・防犯訓練などで対応できるようにしています。

また、保育園外での安全に関しては、地域の皆様に見守っていただけるよう連携を図るとともに、携帯電話・防犯ブザーなど防犯グッズを携帯しています。

Q. 発達などについて相談できますか？

A. 年に2回、個人面談を設けています。また、個人面談期間以外でもご要望があれば、いつでもご対応しています。担当保育士・栄養士・看護師・主任・園長・巡回相談（年5回）みんなで子育てをサポートして行きます。保護者の方と相談しながら専門機関との連携も行います。小学校への就学に関してもお子さんと保護者の方に寄り添いながら、スムーズな移行が出来るよう努めています。小学校へも書類のみならず口頭で引継ぎを行います。

Q.. その他、貸し出ししている物
はありますか？

A. 絵本の貸し出しコーナーがあります。絵本の読み聞かせは、言葉の獲得・親子のスキンシップ・知識や感性を育ててくれます。是非たくさんのお絵本に触れて欲しいという願いを込めて、自由に借りられるコーナーを設置しています。



Q.. 写真の販売はありますか？

A. 販売は行っていないですが、毎月の「保育だより」に写真を掲載して様子をお伝えしている他に、「手作りの誕生日カード」「手作りの運動会メダル」「手作りの卒園アルバム」にてお子さんの写真をプレゼントしています。

Q.. 職員の年齢層はどんな感じですか？

- A. 勤続年数 15年以上のベテラン → 5割
子育て真っ最中（産休・育休含む）30代 → 3割
子ども達と元気いっぱい遊べる20代 → 2割

子育てをしながら、保育経験を積んできた職員が多く在籍しているところが、さくらんぼ保育園の最大の特徴です。心と体の年齢発達・お子さんの体調の変化・小児の病気・人間関係や社会性、就学に向けてなど、多くの知識と経験の元でお子さん一人一人に寄り添っていきます。また、子育て世代は、保護者の皆さんに一番寄り添える存在となり、若手職員は、お子さんが満足行くまで遊びこんでくれます。その他、有資格の非常勤職員と掃除などをこなしている主婦パートさんなど、50名近くの職員で、お子さんの安全と育ちを支えています。

多様な世代で知恵を出し合い、保育方針は貫きながらも時代の流れに沿った保育運営を模索し続けます。